

# 鈴木せつ子さんを応援します

日本共産党



ご協力いただける場合は、該当する番号に○をつけて下さい。

①支持を広げる。 ②チラシを配布できる。 ③ポスターの掲示

お名前	ご住所	お電話	ご要望
	静岡市葵区		
	静岡市葵区		
	静岡市葵区		

紹介者 お名前 (

) ご住所 (静岡市

) お電話 (

キリッパリ線



リニア建設中止・浜岡原発廃炉  
ぶれずに貫き  
葵区から2期目に挑戦します

静岡市議5期20年を経て、県議1期目の鈴木せつ子です。

新型コロナウイルス感染症とのたたかいが3年も続き、県民のいのち、暮らし、生業をいかに守るか、国政、県政、市政と連携して日本共産党は一丸となって取り組んできました。

医療、福祉の充実もまったなしの課題です。国民に痛みを押しつける国政のもと、「県民こそ主人公」の立場で、静岡県政には是々非々の立場で取り組んできました。

リニア建設中止、浜岡原発再稼働反対の県民多数の声も県議会で取り上げてきました。今後とも、皆様の暮らしに根づいた声の実現できるまで、取り組む決意です。

ご支援よろしく申し上げます。

## 鈴木せつ子

静岡県議会議員



くらしと福祉の願い実現にまっしぐら



日本共産党

日本共産党静岡1区後援会ニュース 2022年号外 部内資料

発行：日本共産党静岡地区委員会

静岡市葵区新富町2-14-1 TEL 054-253-3148

日本共産党の政策と鈴木せつ子の活動を紹介します。



学生の切実な願いを届け困窮学生学びの支援事業実現



最も急がれた保健師の増員が実現

## みなさんと力合わせ実現・前進の力に



農家の力に台風被害農家支援



コロナ禍での検査・医療体制拡充 県立高校・特別支援学校へのエアコン設置など予算要望し実現

## リニア・原発一県民の願いに応える県政を後押しする唯一の党

### 鈴木せつ子プロフィール

◆1955年旧清水市生まれ  
 ・県立厚生保育専門学校卒業  
 ・新日本婦人の会県本部事務局長  
 ・静岡市平和委員会理事など歴任  
 ◆市議5期を経て現在県議1期目、文化観光委員会、産業委員会、厚生委員会、危機管理くらし環境委員会、新型コロナウイルス等感染症対策特別委員会など歴任  
 ◆葵区与一在住 家族 夫(2人の子どもは独立) ・趣味 演劇鑑賞

●東海地震の震源域に立つ浜岡原発は永久停止・廃炉に、一番の安全対策は原発を廃炉にすること ●リニア新幹線建設中止、企業から献金を受け取らない日本共産党の議員だから堂々と主張できます。

### 原発ゼロ、リニア中止貫く

●「保健所は命の砦」保健所や医療体制の拡充、保健師・看護師の増員・確保を ●いつでも、何度でも無料のPCR検査を ●高すぎる国保料の引き下げ ●全国6位の財政力を何よりも、医療、介護、障がい者対策など福祉充実へ全力をあげます。

### コロナからのちとくらし生業を守る

●少人数学級の推進 ●給食費は無償に ●高校卒業までの医療費完全無料化 ●給付型奨学金増額など子育て・教育・女性の願いを届けがんばります。

### 子ども・子育て世代応援

## 日本共産党県議会議員

# 鈴木せつ子の歩んだ道

### ●「自由とは何か」を考え始めた高校時代

銀行員の父、高校教師の母、4人姉弟の3女として育つ。校門前で青年たちが配布したチラシを教師がすぐに回収。応じなかった生徒が放課後呼び出しをうけるという事件がありました。生徒の自主性を尊重しない学校側の対応に疑問を感じました。

### ●「社会を変えよう」と日本共産党に入党

保育園が足りず苦勞する時代、「ポストの数ほど保育園を」の運動の中で新日本婦人の会に入会、後に事務局長を務める。安心して子育てができ、あたりまえの声が実現できる社会をめざそうと日本共産党に入党しました。

### ●働く女性の苦しみ、ほっとけない

子育てしながら歯科衛生士として歯科医院に勤務。子どもが麻疹にかかり、3日間仕事を休んだだけなのに「子育てしながら勤めるのは大変だから」と退職を強要され、社会の矛盾、悔しさを味わいました。

### ●子どもの言葉を胸に議員に

はじめて市議選に出る時、反対していた長男が、「①市民にうそをつかない、②ガラス張りの市政をめざすなら立候補していい」と言われましたが、まさに日本共産党のめざす道です。このことばを胸に市議5期、県議1期を務めてきました、来春の県議選では複数議席をめざします。そのためにも葵区から再び県議会に送りだして下さい。

